

地方創生関係交付金および地方創生応援税制活用事業の進捗状況について

1 地方創生関係交付金および地方創生応援税制活用事業の進捗状況(資料 2 - 2)

(1) 地方創生関係交付金活用事業(令和 3 年度末時点)

	交付対象事業	重要業績評価指標 (KPI)		実績値 (R3年度末)
		指標	指標値	
ア	世界に売り込めCoolAkitaプロジェクト (秋田港大型クルーズ船誘致等) ※令和元年度～令和3年度 (計画期間終了)	①加工食品・日本酒輸出金額 ②クルーズ船寄港回数 ③クルーズ船内メニューへの 県産食材販売金額	令和3年度増加分 ①200万円 ②2回 ③300万円 【増加分累計】 ①600万円 ②16回 ③956万円	令和3年度増加分 ①246万円 ②実績無し ③実績無し 【増加分累計】 ①1,923万円(達成) ②11回 ③536万円
イ	創業支援拠点整備事業 (チャレンジオフィスあきた) ※令和元年度～令和5年度	①開業率 ②施設における創業件数 ③施設における創業相談件数	令和3年度増加分 ①0.2% ②1件 ③10件	令和3年度増加分 ①-0.17% ②1件(達成) ③-3件
ウ	ビジネススタートアップ支援事業 ※令和2年度～令和4年度	①開業率 ②創業支援拠点施設における 創業件数 ③創業支援拠点施設における 創業相談件数 ④各フェーズにおけるイベント やセミナー等への参加者数	令和3年度増加分 ①0.20% ②8件 ③50件 ④855人	令和3年度増加分 ①-0.17% ②1件 ③-3件 ④-116人

ア 世界に売り込めCoolAkitaプロジェクト(令和元年度～令和3年度)

新型コロナウイルス感染症の影響により、指標①(加工食品・日本酒の輸出金額)については、現地法人等への委託や、オンライン商談を活用した販路拡大などにより目標を達成した。また、同感染症の影響によるクルーズ船の運休により、令和2年度から3年度にかけて寄港実績がなく、2指標(②寄港回数、③県産食材販売金額)は目標未達成となった。

イ 創業支援拠点整備事業(令和元年度～令和5年度)および

ウ ビジネススタートアップ支援事業(令和2年度～令和4年度)

新型コロナウイルス感染症の影響により、自宅で行えるスモールビジネスなどの起業形態の増加やイベント等の参加控えが続くなど、施設を活用した事業の機会が減少したことなどにより、指標の多くが目標未達成となった。

(2) 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)活用事業(令和3年度末時点)

①寄附件数

1件

②活用事業

「東北絆まつり2022秋田」開催準備経費

③関連する総合戦略の基本目標

「多様なつながりを築き、秋田市への新しいひとの流れをつくる」

④事業の検証

県内外から約11万人が来場した東北絆まつり2022秋田の円滑な開催につなげることができた。※令和4年5月28日、29日の2日間